



■基礎データ

タイトル	緊急地震速報を聞いたときの「身を守る行動」を学ぼう	
ねらい (学習目標)	1. 訓練での自分の対応を振り返る。 2. 緊急地震速報を聞いた場合の適切な行動を確認する。 3. 地震時に身を守ることの必要性を学ぶ。	
対象学年	中学部・高等部（ワークシート記入が可能な学級）	
教科・イベント等	事後学習（総合的な学習・特別活動）	
学習形態	全員（授業）・グループ	計20分
準備	地震関連の絵カード、アンケートA「地震アンケート」、アンケートB「訓練をふりかえろう」など	

■学習の流れ

構成・学習活動の内容	指導上の留意点（主な発問と子どもへの援助）
導入（5分）	
1. 訓練を振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練時の自分の行動を振り返る。 ・緊急地震速報を聞いたときの身を守る行動を振り返る。 ※一人一人の行動を発言させる。
展開1（12分）	
2. 地震時の行動を振り返る ・アンケートBに記入する	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの質問を一問ずつ読み上げ、避難訓練の時にどのような行動を取ったか思い出して、自分に当てはまるところに○を付けさせる。 ・自分が取った行動について記入させる。 ※実態に応じて、一人ずつ質問項目を噛み砕いて話し、理解を深める。
・緊急地震速報を聞いたときの行動を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練の時に、自分が取った行動について発表させる。 ※全員が発表できるようにし、ホワイトボードに一人ずつ行動を記入する。 ※「なぜ、そう行動したのか？」を振り返られるような設問をする。 ※行動を確認するため、「だんごむし」のポーズ、机の下に潜る、立っている、うろろする等の絵カードを掲示して比較する。
3. 緊急地震速報を聞いた時の対応の仕方を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が来ると物がどのように動くかを思い出させる。 ・三つの危険「物が落ちてくる・倒れる・動く」を理解させる。
3-1. 緊急地震速報が聞こえたら大きな地震が来ることを理解する	※以前に学習したことを思い出しながら、今日の行動が正しいかどうか確認することを話す。 ※事前学習で用いた絵カードを使用し、学習を思い出せるようにする。 ※「物が落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所へ移動して身を守ることを繰り返し伝える。 ※緊急地震速報のチャイム音を聞いたり、地震の強い揺れを感じたりしたとき、どうすれば自分の身を守ることができるのかを考えられるように、これまでの経験について質問する。
3-2. 危険からどのように身を守るかを理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な場所での身を守る正しい行動の絵カードを見せ、その場でどのような行動をとればよいか考えさせる。（教室、廊下、図書室、階段、校庭、トイレ）。 ・頭を守ることの重要性を理解させる。 ※身を守る行動の絵カードを用意し、いつでも確認できるようにする。 ※地震から身を守るときに「頭を守る」ことが大切であり、教室にいる場合には、机などで身を守ることを確認する。 ※地震の時は、どこにいても、教師からの言葉掛けがなくても「だんごむし」のポーズを行うことを確認する。



<p>4. 地震時に身を守る方法を確認する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の自分の行動は適切であったかどうか振り返る。 ・地震時に身を守ることの必要性を確認する。 <p>※ホワイトボードに掲示してあるそれぞれの動きが、正しい行動であったか一人ずつ振り返る。正しい動きができた児童生徒を賞賛する。</p> <p>※正しくない動きをしてしまった児童生徒はどうしたらよいかを一緒に考える</p> <p>※実態に応じて、自分自身がどう行動するべきか考えられるように言葉掛けを工夫する。</p>
<p>まとめ（3分）</p>	
<p>5. 身を守る正しい行動を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>・ アンケートAに記入する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急地震速報を流して、身を守る行動を確認する。 ・ 地震時に身を守ることの必要性を確認する。 <p>※再度、緊急地震速報が流れたときの行動を示し、机の下に潜る、または「だんごむし」のポーズを確認する。</p> <p>※どこで誰といても、自分の頭をしっかりと守り安全に十分に気をつけることの必要性を具体的に話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震はいつ起きるか分からないことを伝え、緊急地震速報を聞いたときや強い揺れが襲ってきたときに、危険な場所から移動して、慌てずに自分で考えて自分の身を守ることを伝える。 ・ アンケートの質問を一問ずつ読み上げ、自分に当てはまるところに○を付けさせる。

■評価ポイント

<p>1 緊急地震速報のチャイム音を理解しているか</p>
<p>2 強い揺れや緊急地震速報を聞いた時、どのような行動をとらなくてはいけないかを理解しているか</p>
<p>3 自分の判断で危険を回避し、自分の判断で行動することが理解できたか</p>

■特記事項

<p>・ 効果測定を行う場合、指導前後に事前事後評価のためのアンケート「地震アンケート」を記入させ確認する</p>
